

# (熊谷市) 記者クラブ取材情報

平成26年5月30日発表  
担当課：企画課・環境政策課

## 事業の名称等 暑さ対策プロジェクト提案事業

### あつさ はればれ 熊谷流（あっぱれ！熊谷流）事業

1. 実施日時等 平成26年6月から9月まで（夏季期間）
2. 会場・主催地 熊谷市内全域
3. 主催者・関係者 熊谷市など
4. 事業内容 暑さ対策プロジェクトチーム提案による「暑さ対策事業」は、「まちかどステッカー事業」、「みよう広げよう熱中症ゼロの輪事業」、「緑の力でクールタウン事業」及び「藤の parasol 事業」等の新規事業を含む11事業を実施する。（内容は別紙資料のとおり）また、総合振興計画のリーディングプロジェクトに位置づけた「あつさ はればれ 熊谷流（あっぱれ！熊谷流）」事業について、今年度も引き続き10事業を実施する。
5. 目的・理由 今年の夏も、熊谷から「熱中症罹患率を出さない」ことを目標に、熊谷オリジナルの暑さ対策、熱中症予防対策をさらに強化して「暑さ対策日本一」を目指す。また、地球温暖化対策を推進するため、熊谷流の「環境共生型ヒートアイランド対策」に取り組む。
6. 進捗状況 別紙資料のとおり
7. 影響・効果 市全体で暑さ対策・熱中症対策に積極的に取り組むことで、市民はもとより全国に活動をPRする。結果として熱中症罹患率の低下や、電力消費量の削減に努める。なお、これらの事業実施による平成25年の市内中学生の熱中症による救急搬送者数は、2名（前年比△4）となっている。
8. この事業の実施による特記事項 この他、熊谷商工会議所、熊谷青年会議所、NPO法人、市などが参加するクールシェア実行委員会において、今年も地域ぐるみで「クールシェアくまがや」を推進する。（クールシェアについては、実行委員会より説明）
  - (1) 県内の状況  
ア. 県内で初めて イ. 県内で 番目
  - (2) 他市が実施している事業に比べて本市の特色 総合振興計画後期基本計画のなかで、暑さ対策プロジェクトチーム提案事業や、「クールシェア」運動が、リーディングプロジェクト（あっぱれ！熊谷流）の一環として、先導的に取り組むことと位置付けられた。

※ 資料の有無（  有 ・ 無 ）

担当課 総合政策部企画課

担当者 茂木、細江

環境部環境政策課

担当者 栗田

連絡先 TEL 内線 328、048-536-1521（内線 207）

平成26年度 暑さ対策事業の概要（新規）

資料1

事業名	事業内容	事業概要	担当課
まちかどステッカー事業	<p>【新規】 熱中症予防をよびかけるステッカーを作成し、市内の清涼飲料の自動販売機に貼付することで広く市民に予防を呼びかける。</p>	<p>市民へ広く熱中症への注意を呼びかけるステッカーを作製し、市内の清涼飲料の自動販売機に貼付けることで、市民に広く熱中症予防を呼びかける。                      ・配布枚数：ダイドー65枚、パブリック・ベンディング・サービス5枚、三国コココーラ195枚、西武商事195枚、横山酒店3枚、東京キンビバレッジ30枚、外予備等 合計500枚（配布分がすべてが設置の場合493箇所）                      ・実施時期：6月1日～9月30日</p>	健康づくり課
みよう広げよう熱中症ゼロの輪事業	<p>【新規】 熱中症予防・対処法のオリジナルDVDを作成する。それを小中学校等へ配布し、一般市民へは貸し出し、また、市主催の会議等開催前の時間を使って放映を行い、熱中症対策に関する知識を広める。</p>	<p>熊谷市の特徴を踏まえた熱中症予防・対処法のオリジナル動画を製作し、配付・貸出・放映をすることで市民へ熱中症対策に関する知識を広める。                      ・実施時期：7月1日～                      ・作製委託先：一般財団法人 日本気象協会（撮影JCN熊谷）</p>	健康づくり課
緑の力でクールタウン事業	<p>【新規】 貴重な緑を守るため、市内の処分されてしまう樹木を市民から市民へ譲り渡す機会を作るとともに、一定規模以上の大きさの樹木の移植にかかる費用の一部を補助するなど、緑の重要性を啓発していく。</p>	<p>市内の処分されてしまう樹木を、市民から市民へ譲り渡す機会を創出し、暑さ対策としての効果が高い緑を守り活かしていくために、一定規模以上の大きさの樹木の移植に際し、工事費の一部を市が補助する。また、市内の緑を増やしていくために、緑の重要性、大切さを伝えるPRパンフレットを、市民団体等と協力・連携して作成・配布することで市民の緑化意識の創出・醸成を目指す。                      ・実施時期：7月1日～</p>	公園緑地課
藤の parasol 事業	<p>【新規】 夏季、日差しを避けて緑陰で信号待ちができるよう、熊谷駅前通りの歩道内に、藤棚を3箇所設置し、熱中症対策などに役立つ。</p>	<p>夏の日差しの強い日に中心市街地を移動する歩行者等が、緑陰の下で快適に信号待ちをできるように、熊谷駅前通線の歩道内の3箇所に高さ3.5m、長さ4m、張り出し2mの藤棚を設置し、暑さの軽減による熱中症対策を行う。                      ・実施時期：10月～11月予定</p>	道路課

平成26年度 暑さ対策事業の概要（継続）

資料2

事業名	事業内容	事業概要	担当課
暑さに負けるな中学生事業	【継続】 市内全ての公立中学校2年生を対象とした熱中症対策講習を学校の授業の一環として実施する。	中学校の教員による「熱中症の予防と対策」の講義に引き続いて、本消防職員（救急隊員等）による「応急処置の意義とAEDの使用方法」の講義を行う。 ・実施時期：5月14日～6月24日（暑さの本番を迎える前の時期） ・受講者数：市内全中学2年生 16校 1,745人（5月1日現在）	学校教育課
まちなかオアシス事業	【継続】 市内22か所（昨年21か所）の公共施設に、屋外等で気分が悪くなった市民のための、休憩場所を設置する。 市民や企業と協働して、様々な形で熱中症予防を呼びかけていくことにより、市民への熱中症に対する意識を強化する。	①市内22か所の公共施設を「まちなかオアシス」として、屋外等で気分が悪くなった市民のために、水分補給などができる一時的な休憩場所（まちなかオアシス「熱中症休憩所」ののぼり旗が目印）を提供する。 ・実施時期：6月1日～9月30日 ・熱中症対策キットを設置する。 ・設置施設：本庁舎、大里・妻沼・江南庁舎、公民館13館（中央・荒川・久下・佐谷田・玉井・大麻生・中条・奈良・別府・三尻・吉岡・星宮・妻沼中央）、文化センター文化会館、熊谷文化創造館「さくらめいと」、大里生涯学習センター「あすねっと」、江南総合文化会館「ビビア」、熊谷スポーツ文化村「くまびあ」 ②キャッチコピーや熱中症予防にかかる情報等を、懸垂幕・自動車用マグネットシートにデザインし、掲示又は貼付を行い、市内のあらゆる所で熱中症予防を呼びかける。 ※懸垂幕は高層建築物に掲示するため広範囲から視認でき、車両用マグネットシートは市内全域に啓発効果がある。	健康づくり課
涼しさ体感アート事業	【継続】 視覚的効果による「暑さ対策」として、市の玄関口である駅の階段（6階段）に涼感演出を与えるアート展示を実施する。	熊谷駅・籠原駅の階段に、これまでの展示作品よりアート性を高め、「涼」「水」「青」をテーマとした作品を市内外問わず広く公募し、涼感演出を与えるデザインシールを貼付する。感覚的効果からクールスポットの拡大にもつなげる。 ・設置箇所：熊谷駅正面口・南口、籠原駅北口（2階段）・南口（2階段） 合計6階段 ・展示期間：7月1日～9月30日	企画課
熱中症予防グッズ配布事業	【継続】 市内に居住する高齢者等に対し「クールスカーフ」を配布し、熱中症予防、救急搬送等の重症者の減少を図る。	熱中症を予防し、救急搬送等の重症者の減少を図るため、高齢者及び小学1年生を対象に「クールスカーフ」を配布する。 ・対象及び配布方法 ① 75歳以上の方（平成26年9月末時点、昨年度配布済みの方を除く）→郵送で配布。 ② 単身高齢者（65歳以上で平成25年10月1日以降の登録者） →民生委員を通じ配布。 ③ 平成26年度小学校入学児童 →学校を通じ配布。	企画課
デジタルサイネージ事業	【継続】 JR熊谷駅の改札外側に設置した情報発信用の電光掲示板を利用し、熱中症予防情報等を発信する。	交通結節点であるJR熊谷駅の改札外側に設置した情報発信用の電光掲示板を利用し、市民だけでなく来訪者にも熱中症予防情報や、観光情報等を発信する。また、災害発生時には、緊急情報を発信する。これらにより、市民や来訪者の健康を守るとともに、様々な情報を発信し、駅利用者等の利便性の向上を図る。 ・熱中症予防情報開始：6月1日	広報広聴課
スマイルdeクール時計事業	【継続】 人気サイト「美人時計」と協力し、熊谷市民のモデルが登場する枠を設け、本市HPとリンクさせ、市の暑さ対策や熱中症予防に関する情報発信を強化する。	「美人時計（全国版）」に熊谷市民のモデル（女性）が登場する枠を1時間設け、市HPとリンクさせる。また、市民が24時間登場する「市民時計」を作成し、市HP及び「美人時計（スペシャル時計）」にて公開する。写真は、市内各地のクールスポット等で撮影したものを市民から公募する。 ・実施時期：8月1日～8月29日	広報広聴課
クールシェア推進事業	【拡大】 涼しい場所をみんなでシェア（共有）するクールシェアについて、官民一体で取り組む。	クールシェアくまがや実行委員会と協働し、ひとり一台のエアコンの使用をやめ、涼しい場所に集まることで、電力消費を減らし、人と人のつながりを深め、コミュニティやまちの活性化というプラスの価値も生み出すクールシェアを推進する。 ・6月1日クールシェアキックオフイベントの開催（ところ：星川） ・まちなかオアシスや、民間クールシェアスポットを紹介するクールシェアマップの発行 ・実施期間：6月1日～9月30日	企画課

## 平成26年度 あつさ はればれ 熊谷流（あっぱれ！熊谷流）事業

事業名	事業内容	担当課
1 冷ませ！熊谷		
あっぱれ・冷ませ・壁面緑化推進事業	壁面緑化に取り組む市民や事業者を対象に、費用の一部を助成するとともに、「第6回みどりのカーテン・コンテスト」を実施する。また、市庁舎や公民館などにも壁面緑化を実施し、普及拡大を図る。	環境政策課
あっぱれ・冷ませ・小学校みどりのカーテン推進事業	小学校にベランダ型と壁面型の緑のカーテンを設置する。	教育総務課
あっぱれ・冷ませ・中学校みどりのカーテン推進事業	中学校にベランダ型と壁面型の緑のカーテンを設置する。	教育総務課
あっぱれ・冷ませ・低公害軽自動車導入奨励事業	地球温暖化対策の一環として、平成26年4月1日までに、低公害軽自動車（基準有）を購入し、軽自動車税を納めた方に、軽自動車税相当額（納税額）を助成する。	環境政策課
2 天晴！熊谷		
あっぱれ・天晴・熊谷駅広場冷却ミスト事業	熊谷駅正面口、南口、東口に設置した冷却ミストを、6月から9月までの4ヶ月間、気象条件に応じた自動運転を行い、快適な涼しさを提供する。	環境政策課
あっぱれ・天晴・太陽光発電等普及推進事業	市内において、太陽光発電システムや高効率給湯器を設置する住宅及び事業所に対し、設置にかかる費用の一部を補助する。	環境政策課
3 アピール！熊谷		
あっぱれ・アピール・あついぞ！熊谷事業	「あついぞ！熊谷」「あつべえ」を通じ、市のブランド力を上げるため、情報発信を行う。今年度で10周年を迎える。 ※冠エントリー事業、U-18少年熱中大使、あつべえうちわ・俳句扇子の販売、中学生以下のゆうゆうバス利用特典「あつべえ」シール及びバッジの配布。	企画課
あっぱれ・アピール・FM-NACK5番組放送事業	市を広くPRするため、GOGOMONZ内の番組放送やスポットCMを行う。	広報広聴課
4 扇げ！熊谷		
あっぱれ・扇げ・温暖化防止活動推進センター事業	熊谷市が指定した地球温暖化防止活動推進センターに団体補助金を交付する。	環境政策課
5 なるほど！熊谷		
あっぱれ・なるほど・熱中症予防事業	市内の熱中症・かぜ予防指標の情報提供をホームページやメール通知サービスにより配信する。H26年から学校の機器の更新を行っていく。	健康づくり課
合 計（10事業）		